

日常生活での手の使用度合い質問表 (Motor Activity Log)

記入日： _____ 氏名： _____

※1. 必ずこの1枚目の説明文を読んだ上で回答してください。

※2. 分からない場合や回答に悩む場合、遠慮なく担当スタッフへご質問をお願いします。

①この質問表は日常生活でどの程度麻痺している手を使用しているか確認し、リハビリのプランに活用するためのものです。リハビリの時間をより効率に進めるためご協力をお願い致します。

②2枚目の項目について、"ご病気の前の状態と比較し、現在ほどの程度手を使っているか"の頻度と動きの質を問います。最近1週間の状態を思い出しながら回答をお願いします。

③"ご病気前に使っていなかった"(例：利き手で行う動作(手紙を書く等)の項目で、麻痺している手が非利き手である等)場合は、使用頻度・動作の質の欄に×をご記入してください。

④使用頻度、動作の質の記載の仕方は以下の通りです。

【使用頻度】

0：麻痺している手は全く使っていない

1：麻痺している手は場合により使うが、極めてまれである

2：麻痺している手は時折使うが、ほとんどの場合麻痺していない手で行う

3：病気前と比べて、半分くらいの使用頻度で麻痺している手を使っている

4：病気前と比べて、ほぼ同様の頻度(75%位)で麻痺している手を使っている

5：病気前と同じ頻度で麻痺している手を使っている

×：元々未使用

【動きの質】

0：麻痺している手は全く使っていない。

1：動作の過程で麻痺している手を動かすが、動作の助けにはなっていない。

2：動作に麻痺している手を多少使うが、麻痺していない手による手伝いが必要。
または動きが緩慢か困難。

3：動作に麻痺している手を使っているが、動きが緩慢か力が不十分。

4：動作に麻痺している手を使っており、動きもほぼ正常だがスピードや正確さに欠ける。

5：病気の前と同様に、麻痺している手を動作で使用(正常)

×：元々未使用

～麻痺している手の改善度合いは、日常生活での使用頻度に比例すると言われていています。この表も参考に、使っている頻度が少ない項目は増やしてみる等、なるべく麻痺している手を動かすよう心掛けるようにしていきましょう～

質問表

項目	使用頻度	動きの質
1.電気のスイッチを押す		
2.引き出しを開ける		
3.引き出しから衣服を取り出す		
4.調理台や他の平面台を拭く		
5.車から降りる		
6.冷蔵庫を開ける		
7.ドアノブ/ハンドルを使ってドアを開ける		
8.手を洗う		
9.手の中に物品を入れて運ぶ		
10.取っ手を把持してカップを持ち上げる		
11.便器を流す		
12.タオルを使う		
13.安定した座位を援助する		
14.ズボンや下着を着る		
15.ベッドで寝返る		
16.入浴中に身体に石鹸をつける		
17.ベッドから起き上がり(足を下ろして)座る		
18.ベッドカバーを押し上げる(押しのける)		
19.安定した立位を援助する		
20.口を拭く		
21.かぶり物の衣服(パーカーやTシャツ)を着る		
22.日常品をその使用のために把持して支える		
23.瓶・ボトル・容器類を開けるために把持する		
24.ドアを開閉する(戸棚・浴室・車のドアなど)		
25.置き棚からタオルを取り出す		
26.筆記の際に紙を押さえる		
27.ナイフで食べ物を切る際に、フォークで押さえておく		
28.腕にぶら下げたり、腕で挟み込んだりして物を運ぶ		
29.ボタンを押す(エレベーターや自動販売機など)		
30.物をかき集める(洗濯カゴへ入れる服をまとめるなど)		
合計		
平均(合計÷該当項目数)		